第10回(令和2年度) 東大阪市連携 6大学公開講座

知に触れ合いませんか！

受講料 無料

受講者募集

主催：東大阪市教育委員会
共催：大阪経済法科大学・大阪産業大学・大阪樟蔭女子大学・大阪商業大学・近畿大学・東大阪大学（50音順）

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、これまでの私たちの生活や仕事のあり方等が大きく変わろうとしています。今回の公開市民講座は、ウィズ(with)コロナのそんな時代だからこそ、『危機に直面した時、我々にできること～新型コロナウイルスなどによる不安な時代に向き合うための6大学からの魂の提言！～』を共通テーマに掲げ、6大学の精鋭人気講師陣が、新しい時代の生き方について分かりやすく解き明かし、道しるべをお示しいたします。みなさん、一緒に学びましょう！

令和３年 2月2日(火)・3日(水)・4日(木)・5日(金)・6日(土)・7日(日)

記号	日程	開催時間	大学名	講演テーマ	講師
A	2/2(火)	14:00~15:30	大阪経済法科大学	新たな共生を目指して～危機のあとの社会～	アジア研究所 客員教授 内海(うつみ) 成治(せいじ) 先生
B	2/3(水)	14:00~14:20	HOS(株)東大阪スタジアム	お家でも簡単にできる機能改善エクササイズ	HOS小阪フィットネスクラブ 石原(いしはら) 桃菜(ももな) 様
		14:30~16:00	大阪産業大学	新幹線開発までの危機と将来展望	工学部交通機械工学科 教授 大津山(おおつやま) 澄明(すみあき) 先生
C	2/4(木)	14:00~15:30	東大阪大学	コロナで混とんとする世情を乗り切る心のすべを学ぶ	こども学部こども学科 准教授 髙岡(たかおか) 忍(しのぶ) 先生
D	2/5(金)	14:00~15:30	大阪商業大学	「危機感の共有」のあり方を考える～地域経済の視点から～	大阪商業大学副学長 兼 経済学部長 教授 西嶋(にしじま) 淳(あつし) 先生
E	2/6(土)	14:00~15:30	近畿大学	コロナ禍から学ぼう～今日からできる東洋医学の心身管理～	社会連携推進センター 講師 日置(ひおき) 智津子(ちづこ) 先生
F	2/7(日)	14:00~15:30	大阪樟蔭女子大学	日本近代文学と感染症－コロナの時代に文学は可能か－	学芸学部国文学科 教授 黒田(くろだ) 大河(たいが) 先生

●申し込み方法●

次の①②のいずれかの方法にて 1月22日（金）までに お申し込み下さい。（メールによるお申し込みはできません。）
（各講座とも定員に到達次第、受付を終了します。）

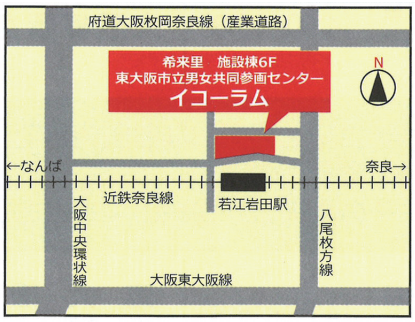
①往復はがき⇒「講演テーマの記号（A～F）【複数講座の受講希望可】」、「氏名（ふりがな）」、「住所」、「年齢」、「性別」、「電話連絡先（携帯電話番号も）」明記。（1/22消印有効）【後日、返信ハガキを受講票としてお送りいたします。】

②パソコン（インターネット上）⇒ 東大阪市役所ウェブサイト （http://www.city.higashiosaka.lg.jp/）→「教育委員会」→「社会教育」→「東大阪市連携6大学公開講座」にアクセスし、「申込専用フォーム」に必要事項を入力し送信してください。（1/22中の送信有効）【後日、受講票をお送りいたします。】

＊下記URLより、「東大阪市連携6大学公開講座」のページにアクセスし、そこから「申込専用フォーム」に必要事項を入力し送信していただくこともできます。
http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000007969.html

- 対 象： どなた様でも大歓迎
- 会 場： 東大阪市立 男女共同参画センター・イコーラム
  (希来里[きらり]ビル施設棟6F) （近鉄若江岩田駅北側すぐ）
- 定 員： A～Fの講座いずれも各244名（先着順）
- 都合によりキャンセルされる場合は必ず 1/22(金)まで にご連絡ください
  （1/23 以降のキャンセルはお受けできません。）
- 個人情報につきましては、当講座のご連絡以外には使用いたしません。
- 各講座とも手話通訳あり ・マスク着用のこと ・当日体温が37.5℃以上・体調不良、過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方は受講いただけません。

・新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、定員数を変更、講座を中止する場合がありますのでご了承ください。



■ 問合せ・申込先 ■ 東大阪市立社会教育センター 「東大阪市連携6大学公開講座」担当
住所：〒577-0056 東大阪市長堂1-17-29
TEL：06-6789-4100 FAX：06-6789-5212

回覧											

記号	講座日	開催時間	大学名	講演テーマ	講師
A	第1日目 2/2（火）	14:00~15:30	大阪経済法科大学	**新たな共生を目指して ～危機のあとの社会～**	アジア研究所 客員教授　内海（うつみ）　成治（せいじ）　先生
	現在世界は大きな危機に直面しています。しかし、人間はこれまで多くの危機を克服して新しい社会を創り上げてきました。私はこれまで、アフガニスタン復興支援や南スーダン難民支援などの国際協力にかかる調査や実践に直接関わってきました。危機に直面した人々や子どもへの支援からの学びをとおして、共生社会というキーワードにたどりつきました。現在の私たちに何が大切なのかを共に考えたいと思います。				
B	第2日目 2/3（水）	14:00~14:20	HOS（株） 東大阪スタジアム	**お家でも簡単にできる 機能改善エクササイズ**	HOS小阪フィットネスクラブ 石原（いしはら）　桃菜（ももな）　様
	お家で簡単にできるエクササイズを行ってまいります。普段から身体を動かす習慣がないと、身体はだんだんと固まってきてしまいます。少しずつでも身体を動かすことで、肩こりや腰痛等の予防や改善にも繋がります。頭の体操等も取り入れたエクササイズ方法をお家でも1人で行えるように紹介いたします。				
	第2日目 2/3（水）	14:30~16:00	大阪産業大学	**新幹線開発までの危機と将来展望**	工学部交通機械工学科 教授　大津山（おおつやま）澄明（すみあき）　先生
	鉄道が英国に誕生し、1872年には日本初の鉄道が走りました。1964年には東海道新幹線という高速鉄道が世界の鉄道に再び光を当てました。しかし、その開発の歴史には危機もありました。新幹線開発と将来の鉄道について概説します。				
C	第3日目 2/4（木）	14:00~15:30	東大阪大学	**コロナで混とんとする世情を乗り切る 心のすべを学ぶ**	こども学部こども学科 准教授　髙岡（たかおか）　忍（しのぶ）　先生
	描画法を通して、コロナ禍で醸造された価値観に迫ります。描いた絵の中に秘められた事故の葛藤や願望に気づき、思わぬ自分を発見するかもしれません。				
D	第4日目 2/5（金）	14:00~15:30	大阪商業大学	**「危機感の共有」のあり方を考える ～地域経済の視点から～**	大阪商業大学副学長 兼 経済学部長 教授　西嶋（にしじま）　淳（あつし）　先生
	人々の繋がりも貴重な地域資源です。これにかかわる暮らし方や地域のルールを念頭に、いつ起こるかわからない事象に対する地域での「危機感の共有」のあり方を考えます。				
E	第5日目 2/6（土）	14:00~15:30	近畿大学	**コロナ禍から学ぼう ～今日からできる東洋医学の心身管理～**	社会連携推進センター 講師　日置（ひおき）　智津子（ちづこ）　先生
	人生100歳時代と言われる日本ですが、新型コロナウイルスの世界的感染拡大によって、私達が当たり前と思っていた日常の事象が様変わりしつつあります。老若男女、いずれも個々の生活様式や物事に対する価値観すら変えることを余儀なくされているようです。東洋医学では“人間”とは、心も身体も常に変化するものであり、変化しつつ環境にあわせて恒常性を維持すべく動く存在(being）として、“心身一如”の健康管理（養生）を行います。東洋医薬学を解説しつつ、その身近な健康法をご紹介しましょう。				
F	第6日目 2/7（日）	14:00~15:30	大阪樟蔭女子大学	**日本近代文学と感染症 ーコロナの時代に文学は可能かー**	学芸学部国文学科 教授　黒田（くろだ）大河（たいが）　先生
	横光利一「春は馬車に乗って」、堀辰雄「風立ちぬ」などの肺結核や、北条民雄「いのちの初夜」のハンセン病に対して、大流行したスペイン風邪を描いた作品が少ないのはなぜか。パンデミックと文学について考えます。				